

団 体 名	ひの・まちの生ごみを考える会
代表者名	佐藤美千代
連絡方法	日野市ごみゼロ推進課 TEL:042-581-0444 ひの・まちの生ごみを考える会メール E-mail:info@namagomi-heraso.com
団体系内 (目的・趣旨)	当団体は生ごみの減量とたい肥化を広めるための活動を行っています。月 1 回の定例会にて、日野市ごみゼロ推進課職員を交えて、ごみ減量のための提言や協議を行なっています。また、ごみ減量に関する講演会を催したり、ごみ減量に取り組む施設などの見学を行う事で、ごみ減量のあり方について方向性の模索と勉強を行なっています。近年では SNS の活用、小学校等への出前授業、オンラインでダンボールコンポストの講習会を行う等、若い世代への啓発活動も積極的に行っています。 《生ごみリサイクルサポーター連絡会の活動》2009 年 3 月に発足。2011 年 9 月に生ごみを手軽にたい肥化できるダンボールコンポスト(基材:竹パウダー、もみ殻燐炭)を日野市ごみゼロ推進課と共同開発。使い方の講習会の開催、各種イベントでの展示・説明・PR 活動を通して普及活動をしています。 《まちの生ごみ活かし隊の活動》生ごみの地域循環型を目指して 2006 年 5 月に発足。2008 年 10 月にコミュニティガーデン「せせらぎ農園」を開設。近隣約 200 世帯から生ごみを回収して土ごと発酵で堆肥化していましたが、2022 年 3 月に生ごみ回収は終了。現在約 60 世帯が生ごみを持ち込み、竹チップと落ち葉と混ぜて約 3 か月で完熟たい肥を作り、畑で野菜や花を栽培しています。
設立年	2002 年
主な活動内容	・毎月第4金曜日定例会開催 ・ダンボールコンポスト使い方講習会 会場講習会(年間約 4 回)/オンライン講習会(毎月 1 回) ・花壇プロジェクト 生活・保健センター正面玄関花壇、カワセミハウスの花壇を、生ごみたい肥を使用して管理 ・各種イベントにてPR活動 市民フェア、カワセミハウスオクトーバーフェスト まち活、万願寺交流センター子どもまつりなど ・ごみ減量施設の見学会 ・講演会開催 専門の講師を招いて講演会を開催
主なフィールド	ひの市民活動支援センター
活 動 日	毎月第 4 金曜日定例会 午後1時～午後 4 時
会 員 数	11 人 + 日野市ごみゼロ推進課職員



募 集	随時
そ の 他	ホームページ https://www.namagomi-heraso.com/
団体の課題 (複数回答可)	☒ 人員不足 ☐ 会員の高齢化 ☐ 活動資金不足 ☒ 団体の周知 ☐ その他()
自由記載	～人生 100 年時代 捨てない暮らしを始めませんか～ 生ごみは燃やさなくても処理できて、しかも野菜を育てるのに欠かせないたい肥となる資源です！資源をお金をかけて燃やすというこのおかしい現実？？ ダンボールコンポストについてはもちろん、環境保全や地域循環、家庭菜園について興味のある方勉強したい方、私たちと一緒に活動しませんか。役に立つ情報が得られますよ！